

## 催しで天然温泉の足湯を楽しんで

今年3月から天然温泉の販売事業を開始している上越市環境衛生公社(春日新田5丁目、025・543・4121)は、このたび「足湯セット」を製作、イベントなどで利用できるようにした。同公社は上越市や妙高市の老人福祉施設などへ天然温泉を配達しているが、「足湯セット」が出来たことで地域・町内会や企業などの催しでも天然温泉の足湯を楽しむことが出来る。足湯セットは長辺2メートル40センチ、短辺1メートル50センチ、深さ55センチ、浴槽の容量は約350リットルで6～8人が入れる広さ。利用料金は運搬、組立、撤収、源泉料など全て込みで1日3万円。8月上旬に上越地域医療センター病院で開催されたイベントで初めて使用し、人気だったという。



上越市環境衛生公社が貸し出しを始めた「足湯セット」

## どこでも足湯

天然温泉の販売を手掛けている上越市環境衛生公社は、イベントなどにご利用できる「足湯セット」の貸し出しを始めた。本物の温泉を気軽に楽しめるとあって好評だ。

### 天然温泉付き 浴槽貸し出し

#### 上越市環境衛生公社

同公社はごみ収集が主な業務だが、事業の多角化を進めており、3月から老人福祉施設などを対象に天然温泉の販売をスタート。町内会のお祭りといったイベントでも温泉を利用してもらうようと、組み立て式の足湯用浴槽を開発した。

足湯セットは深さ55センチ、縦240センチ、横150センチ。容量は約350リットルで、6～8人が一度に利用できる。室内への設置も可能。貸出料は運搬、組み立てと源泉を含め1日3万円。

同公社は「イベントの集客ツールとして大いに活用していただき、多くの人に温泉を楽しんでもらいたい」としている。

問い合わせは025(543)4121。



上越地域の天然温泉と組み立て式浴槽の「足湯セット」

# 天然温泉で の～んびり

上越市環境衛生公社

## 「足湯」出張します

同社は新たな収益事業の一環として、温泉水を福祉施設などに販売する事業を今年3月から実施しており、専用のタンクローリーを使って妙高市の関温泉と神の宮温泉の天然温泉をくみ上げてい

る。足湯セットはより気軽に天然温泉を楽しんでもらおうと製作した。浴槽は組み立て式で深さ55センチ、縦2.4メートル、横1.5メートル。温泉水350リットル入り、6～8人が利用できる。同社が温泉水と浴槽の運搬から撤収まで行

い、職員が常駐。適宜、湯の入れ替えも行い適温を保つという。8月のイベントでは「気持ちがいい」「温まる」と好評だったという。現在、町内会や福祉施設などから利用の問い合わせが来ているという。

同社は「足湯なら天然温泉を気軽に楽しんでもらえる。町内会や企業のイベント時の集客ツールの一つとして利用してもらえればうれしい」と話している。料金は利用時間にかかわらず1日3万円。希望者は利用日の2週間前までに申し込む。問い合わせは同社 5433・4111。

一般財団法人上越市環境衛生公社(上越市春日新田5、田村博理事長)がこのほど、天然温泉の本格的な足湯が楽しめる浴槽の貸し出しを始めた。浴槽周りの座面などにはヒノキが使われ雰囲気たっぷり、天然温泉の足湯が気軽に楽しめる利用者好評という。

平成23年8月31日(水) 上越タイムス

今年三月から天然温泉の販売事業を開始した一般財団法人上越市環境衛生公社がこのほど、町内会などのイベントで天然温泉の足湯を楽しめる新たなサービスを開始した。一緒に六～八人が湯に足を浸せる「足湯セット」を製作。大きさは二・四メートル×一・五メートル、深さ五十五センチ。浴槽の容量は約三百五十リットル。運搬や組み立て、

## イベント会場に 足湯セットお届け

天然温泉の販売事業

上越市環境  
衛生公社



上越地域医療センター病院のイベントで初登場した足湯セット(同社提供)

撤収などを含めた利用料金は三万円。数日間使う場合は別途相談に応じる。八月七日に上越地域医療センター病院で開かれたイベントに初めて使用したところ、好評だったという。同社は「地域や企業などのイベントにおける集客ツールの一つとして利用してもらえれば」とPRしている。